

KOBE



こうべまちづくりセンターニュース VOL.5

第5号(春号)

発行●
財神戸市都市整備公社
こうべまちづくりセンター

1996年3月発行

あーばんトーク

こうべすまい・まちづくり人材センター

建築物共同化やまちづくりを支援します。

みなさんのすまいやまちの復興のご相談に応じるため、「こうべ・すまいまちづくり人材センター」は相談窓口を設けています。

さらに、無料で専門家を派遣して再建を具体的に進めるためのお手伝いをしています。

〈建築物共同化やまちづくりのご相談はすまい・まちづくり人材センターへ〉

平成7年1月17日に起こった阪神淡路大震災によって、神戸市は大きな被害を受けましたが、復興のすまいづくり・まちづくりを支援するため「こうべまちづくりセンター」内に「こうべすまい・まちづくり人材センター」が平成7年7月7日に開設されました。

すまい・まちづくり人材センターでは、こうべまちづくり会館の3階に相談窓口を設け、月・火・木・金は、コンサルタントが相談に応じています。また、土日祝日についてもまちづくりセンターの専門員が対応しています。平成7年7月の開設以来、ご相談いただいた件数は2月の末現在で約1,000件になっています。これらの相談内容に応じて専門家を無料で地域に派遣しています。

ところで、すまいの再建ことに建築物の共同化やマンション再建等の事業を具体的に進めていくためには、単に技術的

な知識経験だけではなく、法律や経済・経営、組織運営等の知識を持つ幅広い専門家の支援が大きな役割を果たすことが、よく知られています。

特に震災による大規模な被害という今回の事情を考えれば、この専門家による支援の必要性はこれまで以上に高まっているといえます。このようなすまいの再建に向けての専門家のアドバイスを受けたという住民の声に応えるため、これまでのまち・すまいづくりコンサルタントの派遣制度を受け継ぎ、発展させたのが、「すまい・まちづくり人材センター」の制度であり、現況調査、住民の意向の把握等を通して、問題点を明らかにし、問題解決の手法や方策を示すとともに住民の組織作りと建物やまちを作る基本的な計画や構想等、住民の皆さんが具体的に事業を進めて行くうえでのお手伝いを専門家がを行います。



すまいの再建でお困りの方は、一度、こうべすまい・まちづくり人材センターまでご相談下さい。

さらに平成8年1月～3月までの間、各区役所に「すまい再建相談」の窓口を設け、専門家による相談を行いました。4月以降もなるべく身近なところでご相談に応じることのできるようにしたいと考えています。

■すまい・まちづくり人材センター (こうべまちづくり会館3階)

TEL.078-361-4377

受付曜日 月、火、木、金曜日

(ただし、年末年始は除く)

受付時間 午前10時～午後5時

■まちづくり相談コーナー

(こうべまちづくり会館4階)・

TEL.078-361-4523

受付曜日 祝日、土、日曜日

(ただし、年末年始は除く)

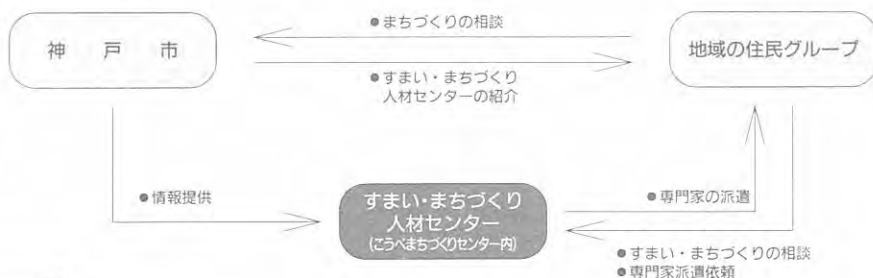
受付時間 午前10時～午後5時

こうべまちづくり会館

所在地 〒650 神戸市中央区

元町通4丁目2番14号

専門家派遣のしくみ



こうべまちづくり会館からのお知らせ



まちづくり情報センターからのお知らせ



こうべまちづくり会館の4階には、まちづくり情報センターがあります。震災以前からまちづくりに関する図書や資料を集めて、市民の皆様に見ていただけるコーナーを設けていました。現在、図書が約2000冊、資料も約2000点をそろえています。図書については、貸し出しも行っていきます。

このほか、まちづくりや環境問題等に係わるビデオもしており、その場でご覧いただけます。さらに震災以後は、地震に関する図書や資料の収集に力を入れています。関心のある方は一度のぞいて見て下さい。

土日祝日も開いていますので、元町に来られたごついでに「こうべまちづくり会館4階」のまちづくり情報センターにお立ち寄り下さい。

まちづくり会館ギャラリーからのお知らせ



元町商店街の本通りに面した「こうべまちづくり会館」の地下1階に「こうべまちづくり会館ギャラリー」があります。面積178㎡、壁面長64mの本格的なギャラリーです。落ち着いた雰囲気的空間で絵画や書に触れ、しばし都会の喧噪を忘れる一時を過ごしていただければ幸いです。利用のご予約は、使用される日の1年前からすることができます。現在大変多くの美術愛好家の方々のご利用をいただきほぼ100パーセントの利用率となっています。また、年に2回程度、まちづくりセンター主催の企画展を開催します。

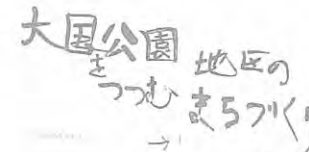
ギャラリーのご利用に関するお問い合わせや催しに関するお問い合わせは、こうべまちづくりセンターまでお願いします。
☎078-361-4523

最後までこのまちの復興を見届けたい!

野田北部でがんばる早稲田大学の学生たち



「夏のお祭りは地元の人たちと運営にかかわられてうれしかった」と真野さん



学生たちがまとめあげたまちづくり提案

「震災後のまちづくりにいち早く取り組んでいる長田区野田北部。この町に早稲田大学佐藤滋研究室の学生が訪れたのは昨年5月。まだ震災後の混乱がおさまっていない時期でした。それまでは長野大学の学生が救援物資の配給など災害初期時の福祉ボランティア活動をしていましたが、いよいよ「まちづくり」という段階になり、都市計画を学ぶ佐藤研究室の学生があとを引き継ぐ形になったわけです。これまで野田北部を訪れた早大生は約40人。昨年5月～10月の時期には6人の学生が1週間交代で常駐ボランティア活動を続けました。今も寝泊まりは野田北部まちづくり協議会の一室を借りています。「ボランティアというよりは私たちも勉強させていただくつもりでこちらに入ることになりました」と学生リーダーの早稲田大学大学院生の真野さん。まちづくりの会議での議事録や資料作りといった協議会の仕事の手伝いや、各町と同じポイントで1月ごと写真を撮るとる定点観測、復興状況調査、まちづくりニュースやまちづくり通信などの情報紙作りが学生たちの主な活動です。

野田北部地区はもともと震災前からまちづくりに取り組んでいた地域で、その



「住民はどんなことに困っている?」聞き取り調査の方針を話すミーティング

下地が今の取り組みに生かされているのはもちろんですが、加えて震災時の互いの救助活動などが住民同士の結束を一段と強める結果となったようで、早稲田の学生たちもそれを感じています。震災後、野田北部の一部が土地区画整理事業によって整備されることになりました。「地域の人の中には区画整理について反対していた人もいますが、それは言い換えればまちづくりに思い入れがあるからこそ出る意見。何度も話し合っただん意見を言っていて、まちづくりと一緒にやっていきたいと思いますか、という感じで人の和が広がっていているんです。土地区画整理事業自体はまだ問題もあって難しい段階ですが、住民の皆さんのつながりはどんどん強くなっていると感じます」

住民の皆さんから聞くことは貴重な経験ですが、反面、悩みもあるようです。



野田北部まちづくり協議会の浅山会長さん

「震災を実際に体験していないために、聞き取り調査をしても『君は経験していないからそういうことが聞ける』と言わ

れたり。自分たちのやっていることが本当に皆さんの役に立つのだろうかという思いがいつもあります」

このような学生たちの活動を地元の皆さんはどうとらえているのでしょうか。「息子や娘のように接しています。学生たちは、実務的なアドバイスを

をくれるコンサルタントの先生とはまた別の分野で私たちを助けてくれています」と、野田北部まちづくり協議会の浅山会長さん。

野田北部に来るのはこれで5回目という真野さんは、「がれきが消え、来るたびに新しい建物ができて、落ち着きを取りもどしたように見えるけれど、一方で住み慣れたこの町にまだ帰ってこれない住民もいる。町の復興という意味ではまだまだこれからだと思う。震災から1年以上がたった今、このまちの様子を伝える情報紙を配るなど、やむをえずまちを離れている人々に対するケアも大切なこと」と考えています。

「野田北部まちづくり協議会のみなさんは魅力的なひとが多いんです。一緒に寝泊まりをさせてもらって生活の基本マナーを教えてもらったり。人のつながりが強いんですね」と語る学生たちの当面の目標は、野田北部のまちづくりの記録やこれまでの活動の集大成となるものを作成することだそうです。「この地区の復興を最後まで見届けたい」という若さあふれる力強いことばに頼もしさを感じました。

インフォメーションコーナー

●●● ギャラリー開催一覧表 ●●●

平成8年

(平成8年2月26日現在)

開催番号	開催期間 ※	展示内容	主催者 ※※
1	8年3月28日(木)～4月2日(火)	安倍はるみとart・楽しい教室展	安倍はるみ
2	4月4日(木)～4月9日(火)	ひと展	藤原昭三
3	4月12日(金)～4月16日(火)	橋絵画教室 油絵展	橋絵画教室
4	4月19日(金)～4月23日(火)	絵画教室ぶちばんそー「第19回こども絵画展」	坂部裕子
5	4月25日(木)～4月30日(火)	異端の画家 タカハシノブオ遺作展	エーゲ画廊
6	5月2日(木)～5月7日(火)	三滴会 書作展	国川喜祥
7	5月12日(日)～5月14日(火)	総合美術展 絵画・書・写真	日本共産党文化後援会
8	6月6日(木)～6月11日(火)	金光明子 絵画教室展	金光明子
9	6月13日(木)～6月18日(火)	選抜兵庫県書道展	こうべまちづくりセンター企画展
10	6月21日(金)～6月25日(火)	日本画 豊彩会展	岩崎典子
11	6月27日(木)～7月2日(火)	日本水彩画会兵庫県支部 小品展	日本水彩画会兵庫県支部
12	7月5日(金)～7月9日(火)	中里卓郎作品展	中里卓郎
13	7月11日(木)～7月16日(火)	金と黒のパワー油彩展	株式会社キコーポレーション 大鳥正
14	7月18日(木)～7月23日(火)	写真展	PPA職業写真家組合
15	8月1日(木)～8月4日(日)	Photo サークルUP / 第3回写真展	PhotoサークルUP / 佐藤朝子
16	8月8日(木)～8月13日(火)	恋夏展	5人展 生宗葉恵
17	8月15日(木)～8月20日(火)	旧三商大写真展	神戸大学写真部
18	8月22日(木)～8月25日(日)	第3回 十駕展	十駕会 富井善美
19	8月29日(木)～9月3日(火)	第6回 青砥会日本画展	青砥会

※開催期間は搬入、搬出時間を含む。 ※※一般公開、入場無料を原則としています。

こうべ まちづくり会館 利用のご案内

開館時間

午前10時～午後6時まで(ただし、ギャラリーについては午後7時まで、ホールについては、午後9時まで利用することができます。)

休館日

毎週水曜日・年末年始(12月28日～1月4日)
その他館内整備のため、臨時に休館することがあります。

申込方法

- ①ホールは使用日の1月前(ギャラリーについては1年前)の月の初日(休館日の場合はその翌日)から使用日の前日まで申込ができます。
●ホール・ギャラリーの申し込みは電話による受付はしておりません。必ず、来館されて申し込んでください。
- ②施設使用料は、前納していただきます。

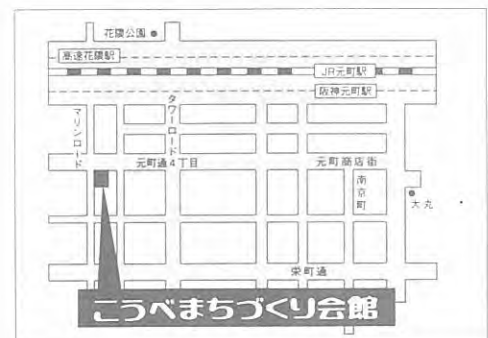
- ③受付後は、許可なく室及び使用日時の変更、取り消しはできません。また、使用されない場合でも規定の使用料をいただきます。
- ④次の内容のものについては使用できません。
●他の利用者に迷惑を及ぼすと思われるもの。
●7日を超える連続的な使用。

使用上の注意

- ①使用時間には準備及びあと片付けの時間も含まれています。時間は必ずお守りください。
- ②定員を超えないでください。

●施設一覧

	種別
6F	●会議室(8年4月1日よりご利用いただけます)
5F	●事務室(調査係、すまい・まちづくり事業の支援推進)
4F	●まちづくり情報センター ●コミュニティ相談センター
3F	●すまい・まちづくり人材センター
2F	●ホール(104㎡、定員90人)
1F	●市政情報コーナー ●事務室(運営係、会館施設の管理運営)
B1F	●ギャラリー(178㎡、壁面長64m)



〒650 神戸市中央区元町通4丁目2番14号
☎(078)361-4523
FAX(078)361-4546